

# サンガ通信

第10号

2016. 10. 発行

サンガとはサンスクリット語で「集い、団体」を意味する言葉です。

「サンガ」は、障がい者(児)とその家族、そしてボランティアに関心のある人のサロンです。

## 《唐津市障がい者体育大会が開催されました》

今年も「唐津市障がい者体育大会」が9月24日(土)に開催されました。この大会は、毎年唐津市市報や行政放送などで競技参加とボランティアの募集を呼びかけてあります。今年は、北波多社会体育館で開催され、障がい者とボランティアの200名を超える人がつどい、交流を深め楽しい一日を過ごしました。



学生ボランティアさんもたくさん参加！

### 「昔と今」

昔は、身体障害者体育大会と呼ばれ、小学校のグラウンドを借りて開催されていました。

天候に左右され、また早朝からのテント張りはとても大変でした。

今は、名称も障がい者体育大会に変わり、身体に障がいを持つ人のみでなく、精神や知的障がい者も参加できるようになりました。そして会場は体育館へ移り、雨で日程が変更されることなく開催されています。

また聴覚障がい者にとっての必要な視覚的情報は、昔は手話だけでしたが、今は体育館内にスクリーンを設置することで、要約筆記(文字など)による情報提供も可能になりました。



一生懸命取り組む選手の姿は素敵でした。また、若いボランティアの姿が貴重に感じました。



障がいを持つ人は、大きなエネルギーを中に秘めているのを感じました。

昔の身体障害者運動会での思い出を紹介いたします。屋外での競技ですから、視覚障害者の徒競走もプログラムの1つにありました。(パラリンピックで視覚障がい者のマラソンに伴走をつけてあるのをご存知ですね。)もちろん徒競走に伴走が必要です。その伴走役をしたのですが、グラウンドのカーブではスピードを落とすために、重心を下に全身でブレーキをかけたことを覚えています。そして怪我もなく無事にゴール。走り終わった爽快感、お互い手を握ってお腹の底から笑ったことを覚えています。 sakai

## 「サンガ」オープン予定日

基本的に週末オープンですが、都合により急きょお休み変更することもあります。ホームページ(カレンダー)等でもご確認ください♪

10月予定 (10:00~15:00)

月	火	水	木	金	土	日
					1	
				7	8	9
10月2日 オクトーバーフェスト 10月16日 ふれあい福祉まつり						
					22	23
	25				29	30

11月予定 (10:00~15:00)

月	火	水	木	金	土	日
11月2日~4日 唐津くんち 11月20日 五福の縁結び 11月26日 佐賀県はばたけボランティア				11	12	13
						19
				25		27
	29					

## 寄贈本の紹介

- 『こどものいた街』(昭和30年頃の写真集) 井上孝治
- 『思い出の街』(昭和30年頃の写真集) 井上孝治
- ※井上孝治氏は3歳時に聞く耳と話す声を失った写真家です。
- 『日本語・手話辞典』 全日本ろうあ連盟発行
- 『我が家の母はビョーキです 1』 中村ユキ
- 『我が家の母はビョーキです 2』 中村ユキ
- 『マンガでわかる! 統合失調症』 中村ユキ・福田正人
- 『ツレがうつになりまして。』 細川貂々(てんてん)
- 『その後のツレがうつになりまして。』 細川貂々



### 【中途失聴者のつどい】



当事者だけでなく、ボランティアをしたい方もお気軽にご参加ください( ) 手話を学びたい人、パソコンが得意な人、自分の力でかかわってみませんか? 毎月第4火曜日午後13時30分からです。

### 【ボランティア求む】



見守りなどお手伝いのできる方を求めています。毎月1回の茶話会や親子での参加行事を開催しています。**Smile(スマイル) しょうがい児とその家族を応援する会**

ボランティアを募集している団体やボランティアをしたい人は「サンガ通信」をご利用ください。問い合わせは、サロン「サンガ」へお願いします。

### 【仲間募集】

「サンガ」の活動に賛同していただける個人正会員・賛助会員(どちらも年間費1,200円)さんを募集しています。団体・賛助団体で支援して下さる団体企業さんも募集しています。詳しくはホームページ(<http://salon-sangha.jimdo.com>)をご覧ください。

### 【福祉豆知識】

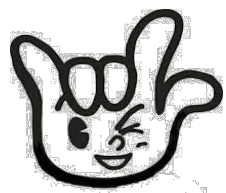
#### 差別解消法・合理的配慮とは、

障害者差別解消法は、全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、平成25年6月に制定されました。

社会的障壁を取り除き障害者が利用できるように合理的配慮(ごうりてきはいりょ)を提供する。障害者から何らかの助けを求める意思の表明があった場合、過度な負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要な便宜のこと。

### 【「サンガ」の応援をありがとうございます! 賛助団体・企業紹介】

唐津ガス(株)・麻生本家・のだ陶器店・メディカルアロマ Lemongrass・唐津手話の会・唐津要約筆記の会



発行責任者  
障がい者情報・コミュニケーション サロン  
「サンガ」代表 坂井由美子  
唐津市呉服町1794番地 (〒847-0052)  
TEL・FAX 0955-88-9025  
HPアドレス <http://salon-sangha.jimdo.com>  
E-Mail : [salon.sangha@gmail.com](mailto:salon.sangha@gmail.com)



## 「サンガ」支援企業の紹介 【唐津ガス株式会社】



唐津ガスさんでは、介護福祉用具の取り扱いをされています。介護される方の状態が少しでも改善され、またご自分でできることが一つでも増えるように。そして快適で楽しい生活になるお手伝いをさせていただきます。お問い合わせは、☎0955-72-3121(福祉事業担当さんへ)



## 《福祉タクシーや介護タクシーをご存じですか》

身体に障がいを持つ人が、外出時に主に使う交通手段は何？

自家用車を利用できない人はどのようにしているのでしょうか。電車？バス？それともタクシー？

行きたい場所への交通手段で悩み、お天気に左右されたらと考え、その結果目的地を変更してしまう。そんな人も多いと思います。玄関先から目的地までタクシーで行けたら便利ですね。でもそれって、身体に障がいを持っている人、持たない人も同じなんですよ。

でも、一寸違う所もみつけました。それは、時間がかかる乗り降り。他人に迷惑をかけたやいけない。時間がかかるけど気兼ねなくいいと、常に利用者さんが思っているところ。

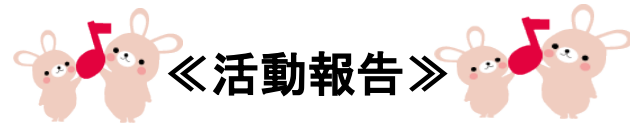


車椅子のまま楽に乗ります。

今回、「福祉タクシーさくら」代表の中嶋(なかしま)さんが「サンガ」を来訪され、日頃のタクシーの利用とは違う活用、車椅子利用者同志での外出やご家族での外出にと「お出かけサポート提案書」をご紹介いただきました。「福祉タクシー」に唐津市のタクシー券が利用できます。

### 【中嶋(なかしま)代表さんからのメッセージ】

サロン「サンガ」様、先日はお話を聴いて頂きありがとうございました。佐賀県には日本福祉タクシー協会加入の事業所が7社あります。すべての事業所のドライバーは介護に関する資格を取得しており、ご利用者様が安心してご依頼できるように努めております。まだまだ、福祉タクシー・介護タクシーの認知度は高くありません。車椅子利用者様また車椅子は利用してなくても歩行困難な方の手助けに少しでもなれる様に、この仕事を多くの方々に知っていただけるように認知度を上げて行きたいと思っております。またサロン「サンガ」様のように活動しておられる方々と繋(つながり)がりを持ちたいです。



夏休み期間には、今年も呉服町の五福の縁結び通りでたくさんのイベントが企画されました。

8月7日(日)にアルピノで開催されました「カレーの王者決定戦」では、3,000人もの方が集まったそうです。その日は五福の縁結び通りでも各店舗が工夫をこらし、元気をアピールしました。「サンガ」でも、24時間テレビチャリティー募金活動や障がい者作業所で作られた商品を販売しました。また店頭では、試食品の「松原おこし」を、道行く人に手話や身振りで話しかけては、渡しました。

8月28日(日)は、唐津市ボランティア連絡協議会「24時間愛は地球を救うチャリティー募金」の呼びかけに賛同し、サンガの軒先で10時～12時までの2時間募金活動をしました。視界も悪くなるような強い雨で、通りを歩く人はまばらでしたが、自分の募金箱を片手に濡れながらも来ていただきました。ご協力をいただきました皆さんに感謝申し上げます。

10月2日(日)も五福の縁結び通りで「唐津 オクトーバーフェスト」が開催される予定です。どうぞ、おでかけください。



「カレー王者決定戦」2位に輝いたイエローキッチンのカレーを「サンガ」にて販売中。レトルト1袋500円

## 《来年のデフリンピックに向けて》



「サンガ通信 第8号」で紹介しました金持義和さんのお母さんからメッセージをいただきました。

皆様には、デフリンピック世界大会等での応援をいただき感謝しております。息子も今年大学を卒業し大学院へ進みました。現在、来年のデフリンピック出場に向けて自己ベスト更新することを目指し練習に励んでいるようです。小・中学校までのことを考えると、大学院に行くとは思いませんでした。

息子が大学に入ってから、自分の障害のことを自分自身がしっかり理解すること、そのことを周りの人に理解してもらうには、どのようにしなければいけないのかが分かったようです。

そこが、最近の息子の成長で一番に感じたところです。学業に関しては、学生ボランティアの要約筆記(ノートテイク)や聞こえをサポートする機器等でサポートしてもらい頑張っています。

今の息子の目標は、デフリンピックの知名度をあげることに。そして、夢はろう者水泳の子どもたちのサポートをしつつ指導したいことのようにです。

義和の母



毎月11日が、イオンの黄色いレシートの日です。7月11日(月)に、黄色いボックスを持って活動支援の呼びかけをしました。ほんの1時間ほどではありましたが、お客様がレジを通過した後に黄色いレシートを投函してくださいました。ありがとうございました。皆さんにいただきましたご支援は大切にさせていただきます。



## 《精神保健福祉研究会 佐賀大会 来年2月に開催》

開催日 平成29年2月9日～10日  
会場 唐津ロイヤルホテル  
参加費 2,000円 (当事者・学生 500円)  
問い合わせ ☎0955-72-9392  
(唐津地域家族会 はまゆう 担当/佐伯様)

家族SST講習会(定員限定)高森信子氏の予定  
基調講演・行政報告・講演・シンポジウム他予定

特定非営利活動法人 睦(むつみ)の理事さんが「サンガ」にいられました。就労継続支援「いろえんぴつ」や「ぱれっと」を運営管理をされています。全国組織の精神障害者保健福祉連合会の九州ブロック家族会精神福祉研修会が、今年は唐津で開催されます。その開催の案内と当日の協力依頼を兼ねてお越しになりました。

家族会とは、統合失調症、うつ病、躁うつ病などの精神疾患をもつ人を身内にかかえる家族が集まり、同じ悩みを語り合い、互いに支え合う会だそうです。なかなか理解してもらえない精神障がい。取り巻く環境はまだまだ厳しいものだときました。

当事者だけでなく家族も同じように抱えきれない悩みをもっていらっしやると思います。この研修会に参加して、少しでも気持ちが楽になられ、希望を持って暮らすことができますよう願っています。

1人でも多くの人に病気のことを理解をしていただき、地域の人に見守っていただければと思います。

sakai

SST とは、Social Skills Training (ソーシャルスキルトレーニング)の略で、「社会生活技能訓練」や「生活技能訓練」などと呼ばれ、認知行動療法の1つに位置づけられる支援方法。